

# 病気の持込み予防、適切な消毒をお願いします！

寒さや乾燥が厳しくなると、肺炎や下痢の原因となるウイルスが活発となり、病気が広がりやすくなります。

**ウイルスは、車や人に付着して農場に持ち込まれる可能性が高い**ため注意が必要です。

車輻消毒、農場専用長靴・衣類の設置、踏込消毒槽の設置などを徹底し、病原体の侵入を防ぎ、大切な家畜を守りましょう。



消毒液は  
こまめに交換

低温下では  
消毒効果低下  
→高濃度に調整  
(用法範囲内で)



外来者用長靴の設置は、農場を往来する畜産関係者(家保、診療獣医師、人工授精師など)による病原体の持込みを防ぐ上で、非常に有効です。この機会に是非設置を御検討ください。